

国立大学法人愛媛大学及び国立大学法人高知大学
共同入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	平成28年3月17日(木) 14:00~16:00 第1会議室(本部管理棟5階)	
委員	委員長 吉田 晋(大学准教授) 委員 安藤 潔(弁護士) 委員 木本 敦(公認会計士)	
審議対象期間	平成27年1月1日~平成27年12月31日	
抽出案件(合計)	6件	(備考)
工 事(小計)	6件	今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。 抽出案件の個別審議については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問に対して回答した。
一般競争入札 (政府調達に対する指定工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	6件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随 意 契 約	0件	
設計・コンサルティング業務(合計)	0件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
委員からの意見・質問, それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		

意見・質問	回答
<p>I. 愛媛大学</p> <p>1. 国立大学法人愛媛大学において発注した建設工事及び設計・コンサルティング業務について (愛媛大学から報告・説明)</p> <p>・特になし</p> <p>2. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議</p> <p>(1) 一般競争入札方式 【愛媛大学(城北)工学部本館空気調和設備改修電源工事】</p> <p>・予定価格と入札価格との差が小さいのはなぜか。</p> <p>(2) 一般競争入札方式 【愛媛大学(医病)第一種感染症病床施設新営電気設備工事】</p> <p>・入札価格が同額となることは頻繁にあるのか。</p> <p>・抽出案件1は予定価格と入札価格とに差異が生じにくい工事であったが、本案件もそうか。</p>	<p>・本工事は一般的な電気工事であり、本工事には、本学及び業者の積算価格に差異を生じさせる特殊な内容は含まれていないためである。</p> <p>・少ない。</p> <p>・本案件は再度公告を行ったものである。当初公告時の入札参加者が概算額を把握した上で、再度参加したものとする(当初公告時参加者(2者)と再度公告時参加者(2者)は同じであった)。</p>

意見・質問	回答
<p>(3) 一般競争入札方式 【愛媛大学(医病)第一種感染症病床施設新 営機械設備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度の施工実績を可としているが、ノウハウは残っているのか。 ・当初公告時も参加者は2者であったのか。 ・技術者不足により、参加者・応札者が少ない状況が続いているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者数が少ない状況を踏まえ、建設業者の施工実績及び配置予定技術者の工事経験の対象期間は、15年前まで認めている。 ・1者である。 ・そのとおりである。そのため、参加条件を緩和している。

意見・質問	回答
<p>II. 高知大学</p> <p>1. 国立大学法人高知大学において発注した 建設工事及び設計・コンサルティング業務に ついて (高知大学から報告・説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>2. 建設工事及び設計・コンサルティング業 務における抽出案件の審議</p> <p>(1) 一般競争入札方式 【高知大学(医病)臨床講義棟1階仮設当直 室等改修電気設備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率が高かったのはなぜか。 <p>(2) 一般競争入札方式 【高知大学(医病)中央診療棟2階検査部採 尿室等改修機械設備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者側も、参加者が1者であることを把握しているのか。 <p>(3) 一般競争入札方式 【高知大学(物部)海洋系学科実験室等改修 機械設備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初公告時の参加者が再度公告時にも参加したのか。 ・高知大学の不落札発生状況はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的な電気工事であり、予定価格と入札価格に差異が生じにくかったためである。 ・電子入札システムを利用し、参加者数を把握できないようにしている。 ・当初公告時の参加者3者のうち1者が再度公告時にも参加した。 ・5, 6件発生している。